２０２３年5月（第８４号）

Design

～ 換 気 を 徹 底 し ま し ょ う ～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

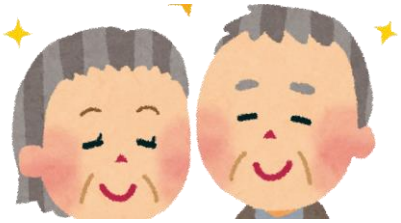
老健やましろより

～ この施設に来られて良かったと思って頂けるように ～

介護老人保健施設は、平成３０年より介護保険法で在宅復帰・在宅療養支援のための施設であることが明確化されました。私も、いろいろな機会に当施設が「在宅復帰に力を入れる」ということを公言してきました。しかし、全国の介護老人保健施設の約７割は看取りも行っています。当施設でも４年前から看取りを行うようになり、これまでに５人の入所者様の看取りをさせていただきました。

コロナ禍で通常の面会が出来なくなってからも、看取り対応の場合はご家族様に居室に入っていただき、ご本人様との時間を持っていただいています。３月末に看取りをさせていただいた男性の入所者様は、奥様と近所にお住いの娘様だけでなく、お孫様、九州に住む息子様、京都市内の弟様も来所され、最後の時間を過ごしていただくことが出来ました。私たちスタッフも、それまで以上にご家族様と接する機会が増え、ご本人様がこれまでどのように歩んでこられたのかなど、いろいろなお話を聞かせていただくことができました。

最期のお見送りの際、ご家族様より「こんなに丁寧に対応してくださって、『老健やましろ』に来られて良かったです。最後がこの施設で本当に良かったです。」と感謝の言葉をいただきました。



この入所者様は、当施設での入所期間が長期になったため、一旦他の老健施設に移られ、約半年前に当施設に再入所された利用者様です。お見送りの翌日、カルテ整理をしていると、初回と再入所時に写したご本人様と奥様のツーショット写真が出てきました。初回の入所時は緊張からか硬い表情でしたが、再入所時の写真は、お二人とも自然な優しい笑顔で、こちらまで笑みがこぼれるような素敵な写真でした。

老健は、本来、在宅復帰していただく施設ですが、誰もがそのようにはいかないのが現実です。老健をどのような形で退所される場合でも、「この施設に来られて良かった」と思っていただけるようこれからも頑張っていきたいと思います。（老健やましろ 管理部長 三村　裕子）

老健やましろ入所・通所リハビリテーション・ショートステイの問い合わせは、

０７７４－７３－０３５９までお願いします。

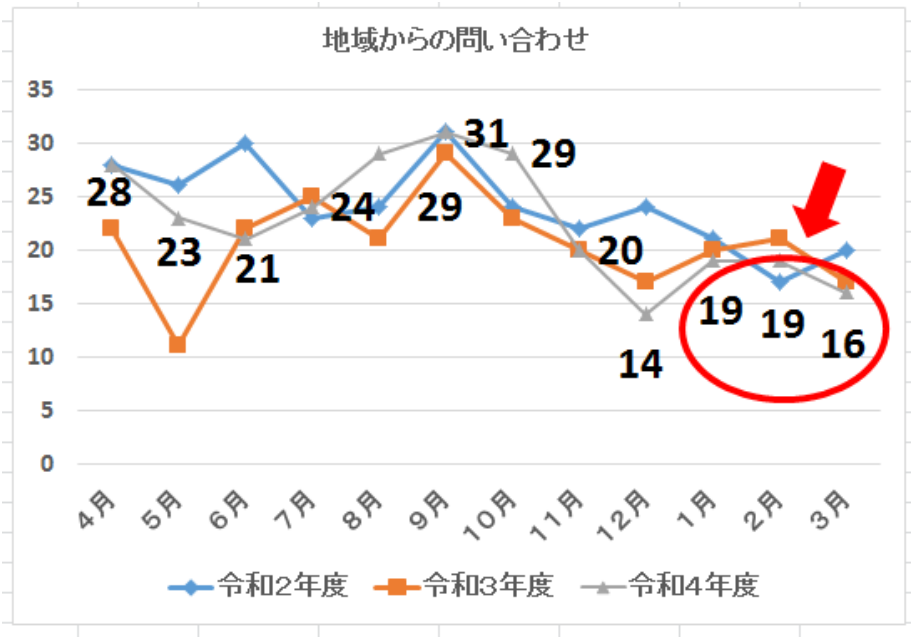
当院へご来院の際は、引き続き、マスクの着用をお願いします。なお、体調がすぐれない場合は来院をお控え頂きますようお願いします。

令和５年１月～３月までの問い合わせの状況について

～ ありがとうございます ～

１月はクラスターのため、地域の皆様からのご紹介による受け入れができず、申し訳ありませんでした。２月からは、地域の皆様からのご紹介による受け入れを再開していますので、お気軽にお問合せ下さい。お待ちしています。

問い合わせ先：０７７４－７３－１８１８（担当：松田・中嶋）



ケアプランセンターやましろより

～ 開設して１年が経ちました ～

開設して１年が経ちました。コロナ禍で開設して無我夢中で走り回っていた１年でした。

ようやくというのか、あっという間の１年だったというのが正しいのかわかりませんが、１年経ってふと、ケアプランセンターやましろの売りってなんだろうと考えました。ケアマネジャーとして当たり前の事かもしれませんが「フットワークの軽さ」かなと思いました。相談があったら、すぐに対応すること。ご利用者は相談したい時はすぐに話を聞いてほしい、質問した事には早く答えて欲しいものです。これからも相談があればすぐに対応していきたいなと思っています。

コロナによる面会制限のため、ご利用者が入院されてもこれまでのように自由にご利用者の様子を見に行く事はできませんが、在宅サービスの利用中には様子を見に行くことはできます。そういう事を面倒がらずにこまめに動いていくことが大切かなと思っています。コロナ禍以来、研修会なども Web 開催となり、なかなか繋がれなかった、地域のケアマネジャーの皆様との横のつながりの大切さも実感しています。

これからも一つずつ勉強と経験を重ね、地域の福祉に少しでも貢献が出来るよう頑張りたいと思います。　皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

（ケアプランセンターやましろ 管理者 田中　幸江）

問い合わせ先：０７７４－７１－００３９（担当：田中・松村）